

(12) 特許協力条約に基づいて公開された国際出願

(19) 世界知的所有権機関
国際事務局

(43) 国際公開日
2014 年 12 月 4 日(04.12.2014)



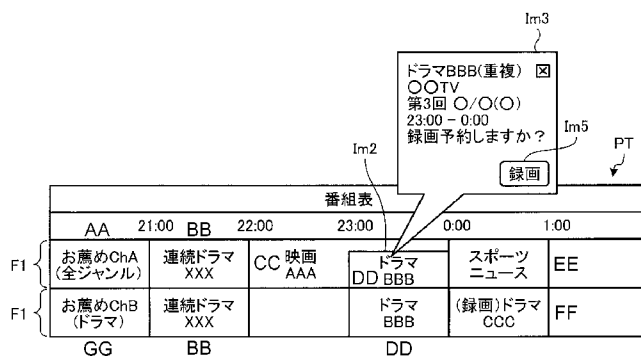
(10) 国際公開番号

WO 2014/192105 A1

- (51) 国際特許分類:
H04N 21/482 (2011.01) H04N 21/431 (2011.01)
- (21) 国際出願番号: PCT/JP2013/064934
- (22) 国際出願日: 2013 年 5 月 29 日(29.05.2013)
- (25) 国際出願の言語: 日本語
- (26) 国際公開の言語: 日本語
- (71) 出願人: 株式会社東芝 (KABUSHIKI KAISHA TOSHIBA) [JP/JP]; 〒1058001 東京都港区芝浦一丁目 1 番 1 号 Tokyo (JP). 東芝ライフスタイル株式会社 (TOSHIBA LIFESTYLE PRODUCTS & SERVICES CORPORATION) [JP/JP]; 〒1988710 東京都青梅市末広町二丁目 9 番地 Tokyo (JP).
- (72) 発明者: 永濱 健太郎 (NAGAHAMA, Kentaro); 〒1058001 東京都港区芝浦一丁目 1 番 1 号 株式会社東芝 知的財産部内 Tokyo (JP).
- (74) 代理人: 酒井 宏明, 外 (SAKAI, Hiroaki et al.); 〒1006020 東京都千代田区霞が関三丁目 2 番 5 号 霞が関ビルディング 酒井国際特許事務所 Tokyo (JP).
- (81) 指定国 (表示のない限り、全ての種類の国内保護が可能): AE, AG, AL, AM, AO, AT, AU, AZ, BA, BB, BG, BH, BN, BR, BW, BY, BZ, CA, CH, CL, CN, CO, CR, CU, CZ, DE, DK, DM, DO, DZ, EC, EE, EG, ES, FI, GB, GD, GE, GH, GM, GT, HN, HR, HU, ID, IL, IN, IS, JP, KE, KG, KN, KP, KR, KZ, LA, LC, LK, LR, LS, LT, LU, LY, MA, MD, ME, MG, MK, MN, MW, MX, MY, MZ, NA, NG, NI, NO, NZ, OM, PA, PE, PG, PH, PL, PT, QA, RO, RS, RU, RW, SC, SD, SE, SG, SK, SL, SM, ST, SV, SY, TH, TJ, TM, TN, TR, TT, TZ, UA, UG, US, UZ, VC, VN, ZA, ZM, ZW.
- (84) 指定国 (表示のない限り、全ての種類の広域保護が可能): ARIPO (BW, GH, GM, KE, LR, LS, MW, MZ, NA, RW, SD, SL, SZ, TZ, UG, ZM, ZW), ユーラシア (AM, AZ, BY, KG, KZ, RU, TJ, TM), ヨーロッパ (AL, AT, BE, BG, CH, CY, CZ, DE, DK, EE, ES, FI, FR, GB, GR, HR, HU, IE, IS, IT, LT, LU, LV, MC, MK, MT, NL, NO, PL, PT, RO, RS, SE, SI, SK, SM, TR), OAPI (BF, BJ, CF, CG, CI, CM, GA, GN, GQ, GW, KM, ML, MR, NE, SN, TD, TG).
- 添付公開書類:
— 国際調査報告 (条約第 21 条(3))

(54) Title: METHOD, ELECTRONIC APPARATUS, AND PROGRAM

(54) 発明の名称: 方法、電子機器、およびプログラム



Im2 Drama BBB
Im3 Drama BBB (repeat), TV, third _/_ (), 23:00-0:00
Set program recording?
Im5 Record
PT Program table
AA Recommendation Ch A (all genres)
BB Ongoing drama XXX
CC Movie AAA
DD Drama BBB
EE Sports news
FF (Record) drama
GG Recommendation Ch B (drama)

(57) Abstract: A method of an embodiment of the present invention involves, as one example, the following: acquiring a plurality of program information items corresponding to a plurality of channels on which a broadcast is planned; on the basis of program information and information indicating the conditions of program selection, selecting at least one program, for each of a plurality of time slots, from among a plurality of programs corresponding to a plurality of channels in each time slot; and outputting information for displaying, on a display unit, a program table that includes a first display column in which the information of at least one selected program is arranged in accordance with the broadcast time of the program.

(57) 要約: 実施形態にかかる方法は、一例として、放送が予定される複数のチャンネルに対応する複数の番組の情報を取得し、番組の情報と番組の選択の条件を示す情報とに基づいて、複数の時間帯ごとに、各時間帯の複数のチャンネルに対応する複数の番組の中から、少なくとも一つの番組を選択し、選択された少なくとも一つの番組の情報が当該番組の放送時間に応じて配置された第一の表示欄を含む番組表を、表示部で表示するための情報を出力する。

明 細 書

発明の名称：方法、電子機器、およびプログラム

技術分野

[0001] 本発明の実施形態は、方法、電子機器、およびプログラムに関する。

背景技術

[0002] 従来、テレビジョン受像機や携帯端末で番組表を表示する技術が知られている。

先行技術文献

特許文献

[0003] 特許文献1：特開2006-229947号公報

発明の概要

発明が解決しようとする課題

[0004] この種の技術では、一例としては、ユーザにとってより便利な番組表が得られれば、有意義である。

課題を解決するための手段

[0005] 本発明の実施形態にかかる方法は、一例として、放送が予定される複数のチャンネルに対応する複数の番組の情報を取得し、番組の情報と番組の選択の条件を示す情報とに基づいて、複数の時間帯ごとに、各時間帯の複数のチャンネルに対応する複数の番組の中から、少なくとも一つの番組を選択し、選択された少なくとも一つの番組の情報が当該番組の放送時間に応じて配置された第一の表示欄を含む番組表を、表示部で表示するための情報を出力する。

図面の簡単な説明

[0006] [図1]図1は、実施形態にかかるシステムの一例の概略構成が示された説明図である。

[図2]図2は、実施形態にかかる電子機器の一例が示されたブロック図である

。

[図3]図3は、実施形態にかかる電子機器の一例が示されたブロック図である

。

[図4]図4は、実施形態にかかる方法における処理の一例が示されたフローチャートである。

[図5]図5は、実施形態にかかる方法によって電子機器で表示された番組表の一例が示された図である。

[図6]図6は、実施形態にかかる方法によって電子機器で表示された番組表の別の一例が示された図である。

[図7]図7は、実施形態にかかる方法によって電子機器で表示された番組表のさらに別の一例が示された図である。

[図8]図8は、実施形態にかかる方法によって電子機器で表示された番組表の別の一例が示された図である。

[図9]図9は、実施形態にかかる方法によって電子機器で表示された番組表のさらに別の一例が示された図である。

[図10]図10は、実施形態にかかる方法によって、番組が表示される表示部で表示された、少なくとも一部が同じ時間に並行して放送される複数の番組がある旨を示す情報の一例が示された図である。

発明を実施するための形態

[0007] 以下の実施形態および変形例には、同様の構成要素が含まれる。それら同様の構成要素には共通の符号が付与されるとともに、重複する説明が省略される。同様の構成要素を備えた実施形態および変形例では、当該同様の構成要素に基づく同様の結果（効果）が得られる。なお、本明細書中の、第一、第二等の序数は、構成要素等を便宜上区別するために付与されており、処理の順序や、優先度、重要度等を意味するものではない。

[0008] 本実施形態では、図1に示されるように、システムには、例えば、番組表サーバ10（サーバ、電子機器、装置）や、電子機器20、30（装置、表示装置）、番組情報サーバ40、50（サーバ、電子機器、装置）等が含ま

れている。これら番組表サーバ10や、電子機器20、30、番組情報サーバ40、50は、例えば、有線あるいは無線の通信ネットワーク60（電気通信回線）を介して通信可能に接続されている。通信ネットワーク60は、例えば、ルータや、基地局装置、アクセスポイント等の機器ならびにケーブル等（図示されず）を含んでいる。番組表サーバ10や、電子機器20、30、番組情報サーバ40、50は、通信ネットワーク60を介して、それら相互間で、所定の通信プロトコルにしたがって、種々のデータ（情報）の授受（通信）を実行することができる。

[0009] 番組表サーバ10は、通信ネットワーク60を介して、番組表（電子番組表）の元となるデータを、電子機器20、30へ送信する。番組表の元となるデータは、番組表を、表示出力装置71や表示部33で表示するための情報（番組表情報）のデータである。番組表の元となるデータには、例えば、放送のチャンネルの情報（チャンネル情報）や、番組の情報（番組情報）等のデータが含まれる。

[0010] 番組情報サーバ40、50は、通信ネットワーク60を介して、番組情報のデータを、番組表サーバ10へ送信する。番組情報サーバ40は、例えば、各放送局（放送局1、放送局2、・・・）に設けられたあるいは各放送局に関連したサーバである。また、番組情報サーバ50は、例えば、各VOD（video on demand）プロバイダ（VODプロバイダ1、VODプロバイダ2、・・・）に設けられたあるいは各VODプロバイダに関連したサーバである。番組情報サーバ40は、番組表サーバ10に、放送の番組情報のデータを送信する。番組情報サーバ50は、番組表サーバ10に、VODの番組情報（コンテンツの情報）のデータを送信する。また、番組表サーバ10は、番組表の元となるデータ（番組表情報）が提供され番組表が表示される電子機器20、30に対応した電子機器20、30から、番組に関連した情報（番組関連情報、メタ情報、属性情報、例えば、番組の人気度や、視聴回数、録画回数、要求回数、それらの順位等を示す情報）のデータを、取得することができる。具体的には、例えば、電子機器20、30の記憶部（図示され

ず)には、番組毎あるいは番組のジャンルに対応付けて、視聴回数や、録画回数、要求回数等のログ(履歴情報)が記憶されている。また、例えば、番組表が表示される電子機器20、30の記憶部には、当該電子機器20、30に対応した電子機器20、30の識別データ(例えば、IPアドレス等)が記憶(登録、設定)されている。番組表サーバ10は、当該識別データに対応する電子機器20、30からログを取得し、当該ログに基づいて、当該電子機器20、30に対応した番組に関連した情報を取得あるいは生成することができる。なお、ログを取得する対象となる電子機器20、30の識別データは、番組表のアプリケーションのIDや、アカウントに対応付けて記憶(登録、設定)される。また、当該識別データは、電子機器20、30や、番組表サーバ10、その他の機器等の記憶部(図示されず)に、記憶されることができる。また、番組表サーバ10は、番組情報サーバ40、50から、番組に関連した情報(番組関連情報、メタ情報、属性情報、例えば、番組の人気度や、視聴装置数、視聴率、視聴回数、要求回数、それらの順位等を示す情報)のデータを、取得することもできる。

[0011] 電子機器20は、番組(コンテンツ)等のデータを含む(が乗せられた)放送波を受信することができる。また、電子機器20は、出力装置70を制御したり、出力装置70に映像データ(画像データ)や音声データを送ったりすることができる。出力装置70は、番組の映像や音声を出力することができる。電子機器20は、例えば、テレビジョン受像機21や、レコーダ22、ホームターミナル(図示されず)、パーソナルコンピュータ(図示されず)等である。出力装置70は、表示出力装置71(表示部、第二の表示部、例えばディスプレイパネル)や音声出力装置72(音声出力部、例えばスピーカ)等である。出力装置70は、電子機器20に一体化されてもよいし、電子機器20とは別の装置であってもよい。表示出力装置71は、例えば、例えば、LCD(liquid crystal display)や、OLED(organic electro-luminescent display)等である。

[0012] また、電子機器20は、番組の録画の機能を有している。電子機器20は

、録画予約（録画の予約情報、録画の予約を示す情報）に対応して、番組（コンテンツ）のデータ（映像データや音声データ等）を記憶部８０に記憶することができる。また、電子機器２０の録画に関する情報（録画情報）のデータは、記憶部８０に記憶される。録画情報は、録画された番組の情報や、電子機器２０の識別情報、記憶部８０に録画可能であるか否かを示す情報等である。録画された番組の情報は、例えば、番組の識別ＩＤや、番組のチャンネル、放送される日時等である。録画可能であるか否かを示す情報は、例えば、録画可能時間や、フラグ（録画不可能＝０、録画可能＝１）等である。記憶部８０は、不揮発性の記憶部であって、一例としては、ＨＤＤ（hard disk drive）やＳＳＤ（solid state drive）等である。記憶部８０は、電子機器２０に含まれてもよいし、電子機器２０とは別の装置であってもよい。なお、録画に関する情報のデータと、番組（コンテンツ）のデータ（コンテンツに対応したデータ）とは、相異なる記憶部に記憶されてもよい。

[0013] さらに、電子機器２０は、他の装置（一例としては、番組表サーバ１０等）からの要求に対応して、録画情報（のデータ）を当該他の装置に向けて送信することができる。

[0014] 電子機器３０は、通信ネットワーク６０を介して、番組表の元となるデータを受信する。電子機器３０は、番組表を表示するよう表示部３３を制御したり、表示部３３に番組表のデータ（表示用のデータ）を送ったりすることができる。表示部３３は、番組表を表示することができる。電子機器３０は、例えば、パーソナルコンピュータ（例えば、タブレット型のコンピュータ等）や、スマートフォン、携帯電話機、ＰＤＡ（personal digital assistant）、ゲーム機等である。図１では、電子機器３０は、タブレット型のコンピュータとして例示されている。電子機器３０は、携帯情報端末、通信機器、遠隔機器の一例である。

[0015] また、番組表サーバ１０は、コンピュータとして構成され、ＣＰＵ（central processing unit）や、コントローラ、記憶部、入力部、出力部、通信部１２等を備える。記憶部は、例えば、ＲＡＭ（random access memory）や、

R O M (read only memory)、H D D、S S D等である。記憶部には、情報記憶部 1 3 が含まれる。情報記憶部 1 3 には、番組情報や、録画情報、番組スコア情報、条件情報、番組表情情報等のデータが記憶される。番組スコア情報は、番組関連情報の一つであり、例えば、番組の人気度や重要度等を、所定の規則にしたがって数値化した情報（数値）である。番組スコア情報の値（数値）は、例えば、番組の人気度や重要度が高いほど高い。条件情報は、番組の選択の基準となる情報である。具体的に、番組情報の条件を示す情報は、例えば、番組の属性を示す情報や、番組のジャンルを示す情報（例えば、ニュース、スポーツ、ドラマ等）、番組スコア情報の値の範囲を示す情報、時刻（例えば、仮想チャンネルの設定開始時刻）を示す情報、時間帯を示す情報、番組数を示す情報等である。仮想チャンネルの設定開始時刻は、予め設定されていてもよいし、番組表 P T のアプリケーションが電子機器 3 0 で起動された時刻でもよい。情報記憶部 1 3 は、不揮発性の記憶部であって、例えば、H D D や S S D 等である。入力部（図示されず）は、例えば、タッチパネルやキーボード等である。出力部（図示されず）は、例えば、表示部や、スピーカ等である。C P U は、ロードされたプログラム（例えば、O S (operating system) や、アプリケーション、ウェブアプリケーション等）にしたがって、種々の演算処理を実行することができる。本実施形態では、一例として、プログラムにしたがった C P U 等の処理によって、図 2 に示される制御部 1 1（番組情報取得部 1 1 a や、番組情報取得部 1 1 b、録画情報取得部 1 1 c、番組スコア取得部 1 1 d、条件情報取得部 1 1 e、選択部 1 1 f、決定部 1 1 g、番組表情情報出力部 1 1 h、重複情報出力部 1 1 i 等）が機能する。

[0016] また、電子機器 3 0 は、コンピュータとして構成され、C P U や、コントローラ、記憶部、入力部、出力部、通信部 3 4 等を備える。記憶部は、例えば、R A M や、R O M、H D D、S S D 等である。記憶部には、情報記憶部 3 5 が含まれる。情報記憶部 3 5 には、条件情報（設定情報）や、録画情報、番組表情情報等のデータが記憶される。情報記憶部 3 5 は、不揮発性の記憶

部であって、例えば、HDDやSSD等である。入力部は、例えば、タッチパネル32やキーボード（図示されず）等である。出力部は、例えば、表示部33や、スピーカ（図示されず）等である。表示部33（第一の表示部、例えばディスプレイパネル）は、例えば、LCDや、OLED等である。CPUは、ロードされたプログラム（例えば、OS（operating system）や、アプリケーション、ウェブアプリケーション等）にしたがって、種々の演算処理を実行することができる。本実施形態では、一例として、プログラムにしたがったCPU等の処理によって、図3に示される制御部31（表示制御部31a、入力情報取得部31b、情報出力部31c、番組表情報取得部31d、録画情報取得部31e、番組表画像構成部31f、予約指示部31g）が機能する。

[0017] また、図示しないが、電子機器20も、コンピュータとして構成され、CPUや、コントローラ、記憶部、入力部、出力部、通信部等を備える。記憶部は、例えば、RAMや、ROM、HDD、SSD等である。電子機器20は、図3に示される電子機器30と同様の構成（表示制御部31a、入力情報取得部31b、情報出力部31c、番組表情報取得部31d、録画情報取得部31e、番組表画像構成部31f、予約指示部31g）の全部あるいは一部ならびにそれらに対応した機能を有することができる。

[0018] 番組表サーバ10や、電子機器20、電子機器30等のプログラムは、それぞれインストール可能な形式又は実行可能な形式のファイルでCD-ROM（compact disc ROM）や、FD（flexible disc）、CD-R（CD recordable）、DVD（digital versatile disc）等の、コンピュータで読み取り可能な記録媒体に記録されて提供されうる。また、プログラムは、通信ネットワークに接続されたコンピュータの記憶部に記憶し、ネットワーク経由でダウンロードすることによって導入されうる。また、プログラムは、ROM等に予め組み込まれてもよい。

[0019] 番組表サーバ10において、番組情報取得部11aは、例えば、番組情報サーバ40から、放送される予定の番組（放送番組）の番組情報のデータを

得る。番組情報には、例えば、番組のＩＤ、番組のタイトル、番組の号数、番組の放送日時、番組の説明、チャンネル番号、チャンネル名、チャンネルロゴ、放送局名等が含まれる。取得された番組情報等のデータは、情報記憶部１３に記憶される。番組情報取得部１１ａは、取得部の一例である。なお、放送番組の番組情報のデータは、仲介装置（仲介事業者の装置）等を経由して取得することも可能である。

[0020] また、番組情報取得部１１ｂは、例えば、番組情報サーバ５０から、通信ネットワーク６０を介して配信される番組（配信番組）の番組情報のデータを取得する。番組情報には、例えば、番組のＩＤ、番組のタイトル、番組の号数、番組の説明、ＶＯＤプロバイダ名等が含まれる。取得された番組情報等のデータは、情報記憶部１３に記憶される。番組情報取得部１１ｂも、取得部の一例である。なお、配信番組の番組情報のデータも、仲介装置（仲介事業者の装置）等を経由して取得することが可能である。

[0021] また、録画情報取得部１１ｃは、例えば、電子機器２０から、録画情報のデータを取得する。取得された録画情報のデータは、電子機器２０の識別情報のデータに対応付けて、情報記憶部１３に記憶される。また、番組スコア取得部１１ｄは、例えば、番組情報サーバ４０、５０から、番組スコア情報のデータを取得する。また、条件情報取得部１１ｅは、例えば、電子機器３０から、条件情報のデータを取得する。

[0022] また、選択部１１ｆは、例えば、番組情報取得部１１ａや番組情報取得部１１ｂによって取得された番組情報と、条件情報取得部１１ｅによって取得された条件情報とを比較し、複数の番組の中から、条件に合った番組（条件情報に合致した番組情報を有した番組）を選択する。具体的に、例えば、条件情報が「ドラマ」のジャンルを示す情報であって、放送時間帯を指定する情報であった場合、選択部１１ｆは、複数の番組の中から、指定された放送時間中に放送される「ドラマ」の番組を選択する。条件情報は、一例としては、ユーザの嗜好に応じた情報であったり、ユーザが設定した情報であったりすることができる。

[0023] また、決定部 11g は、例えば、仮想チャンネルのタイムテーブルを決定する。仮想チャンネルは、電子機器 30 の表示部 33 や電子機器 20 の表示出力装置 71 で表示される番組表 PT（図 9 等参照）で、放送チャンネル毎に番組が時間軸（図 5～9 では左右方向、右側ほど時間が遅い）に沿って帯状に配置される表示欄 F2 と平行に配置される仮想チャンネルの表示欄 F1（第一の表示欄）を構成する、番組の配列である。この仮想チャンネルは、予め指定された条件に合った番組の中から番組表サーバ 10 が演算処理して提示する、お薦め番組の視聴時間付きのリスト（タイムテーブル）であると言える。放送番組が含まれる表示欄 F1 に対応した仮想チャンネルでは、条件情報で定められている時間帯の中で、選択部 11f で選択した放送番組が優先的に配置され、放送番組の間の空いた時間に、VOD の配信番組や、録画された番組等が配置されうる。また、VOD に対応した仮想チャンネルでは、条件情報で定められている時間帯の中で、選択部 11f で選択した配信番組が、スコア情報等に基づいて（例えば、スコアが高い順に）配置されうる。なお、配信番組や録画番組を配置する時間は、そのジャンルに応じて定めることができる。

[0024] また、本実施形態では、一例として、番組表情報出力部 11h は、少なくとも仮想チャンネルのタイムテーブル（仮想チャンネルの表示欄 F1 を表示するための番組情報）を含む番組表情報（番組表の元となる情報、番組表を表示するための情報）を、出力する。番組表情報出力部 11h から出力された番組表情報のデータは、電子機器 20 や電子機器 30 等へ送られる。番組表情報出力部 11h は、出力部（第一の出力部）の一例である。

[0025] ここで、本実施形態では、一例として、選択部 11f ならびに決定部 11g は、条件に合った複数の番組であって少なくとも一部が並行して（重複して）放送される複数の番組がある場合に、それら複数の番組を選択して、仮想チャンネルに含めることができる。この場合には、図 5～9 等を示されるように、番組表 PT の表示欄 F1 に、少なくとも一部が並行して放送される複数の番組がある旨の表示要素 1m1～1m4 が含まれる。また、本実施形

態では、一例として、複数の番組が重複していることに対応した表示態様（例えば表示要素 1 m 1 ～ 1 m 4）を、番組表サーバ 1 0（の例えば決定部 1 1 g）が決定することができる。また、この場合に、決定部 1 1 g は、電子機器 3 0 での入力操作によって番組表 P T に付加されたり、電子機器 3 0 での入力操作によって番組表 P T 中で変化したりする画像や情報を、構成することができる。そして、複数の番組が重複していることに対応した表示要素 1 m 1 ～ 1 m 4 のデータや、番組表 P T に付加されたり番組表 P T 中で変化したりする表示要素 1 m 3, 1 m 4（画像、表示領域、図 7, 8 等参照）は、例えば、番組表情報出力部 1 1 h ならびに通信部 1 2 の動作によって、番組表情報のデータとともにあるいは番組表情報のデータとは別に、電子機器 2 0 や電子機器 3 0 等へ送られる。また、本実施形態では、別の一例として、複数の番組が重複していることに対応した表示態様（例えば表示要素 1 m 1 ～ 1 m 4）を、電子機器 3 0 の番組表画像構成部 3 1 f（図 3 参照）が構成することができる。この場合、番組表画像構成部 3 1 f は、一つの仮想チャンネルに含まれる複数の番組の時間の情報が重複していた場合に、複数の番組が重複していることに対応した表示態様を含む番組表 P T の画像を構成する。

[0026] また、本実施形態では、一例として、選択部 1 1 f ならびに決定部 1 1 g は、配信番組の仮想チャンネル（図 9 の表示欄 F 3 に対応した仮想チャンネル）を構成するにあたり、当該配信番組の仮想チャンネル（表示欄 F 3）に、条件に合った複数の配信番組を、各配信番組の時間長より短い時間間隔で含めることができる。さらに、選択部 1 1 f ならびに決定部 1 1 g は、配信番組の仮想チャンネル（表示欄 F 3）に、複数の配信番組を、一定の時間間隔で含めることができる。

[0027] また、本実施形態では、一例として、重複情報出力部 1 1 i は、放送番組の仮想チャンネルに関して少なくとも一部が並行して放送される複数の番組がある旨の情報（のデータ）を出力することができる。重複情報出力部 1 1 i は、出力部（第二の出力部）の一例である。

- [0028] 電子機器 30 において、表示制御部 31 a は、例えば、表示部 33 に、番組表 P T（図 5 ～ 9 参照）等を表示するためのデータを送る。
- [0029] また、入力情報取得部 31 b は、ユーザによる入力部（例えば、タッチパネル 32）の操作に応じた情報を取得する。
- [0030] また、情報出力部 31 c は、入力情報取得部 31 b で取得された情報のデータを出力する。また、通信部 34 は、情報出力部 31 c や予約指示部 31 g で出力された情報のデータを番組表サーバ 10 や電子機器 20 等へ送信する。
- [0031] また、番組表情報取得部 31 d は、番組表サーバ 10 から送信された番組表情報（のデータ）を取得する。また、録画情報取得部 31 e は、電子機器 20 から送信された録画情報（のデータ）を取得する。
- [0032] また、番組表画像構成部 31 f は、番組表情報取得部 31 d で取得された番組表情報や、複数の番組が重複していることに対応した表示態様、録画情報取得部 31 e で取得された録画情報等から、番組表の画像を構成する。この場合に、番組表 P T で表示される表示欄 F 1 ～ F 3 の数や、時間帯の長さに応じて、番組表 P T の大きさや表示態様が適宜に調整される。また、番組表画像構成部 31 f は、入力情報取得部 31 b でユーザの入力操作が取得された場合の、当該入力操作に応じて付加される（例えば出現する）表示要素 I m 3（画像、図 7 参照）や、変化する（例えば拡大する）表示要素 I m 4（画像、図 8 参照）等も、構成することができる。
- [0033] また、予約指示部 31 g は、入力情報取得部 31 b や番組表情報取得部 31 d で取得された情報に基づいて、電子機器 20 に録画予約や視聴予約を指示する情報（のデータ）を出力する。録画予約や視聴予約を指示する情報には、例えば、電子機器 20 の識別情報や、電子機器 30 の識別情報、番組の識別情報等が含まれる。
- [0034] ここで、図 4 を参照して、番組表が表示される処理の手順の一例が説明される。図 4 の処理手順は、一例としては、電子機器 30 で、番組表を表示するアプリケーションが起動された時点で開始されうる。この場合、電子機器

30から、番組表サーバ10に、処理の開始を指示する情報（のデータ）が送信される。まず、番組情報取得部11aや番組情報取得部11b等が、放送される予定番組（放送番組）や通信ネットワーク60を介して配信される番組（配信番組）の番組情報のデータを取得する（ステップS11）。

[0035] 次に、番組スコア取得部11dは、番組スコア情報のデータを取得し（ステップS12）、条件情報取得部11eは、条件情報のデータを取得し（ステップS13）、録画情報取得部11cは、録画情報のデータを取得する（ステップS14）。

[0036] 次に、選択部11fは、番組情報が取得された複数の番組の中から、番組の選択の条件に合った番組（条件情報に合致した番組情報を有した番組）を選択する（ステップS15）。次に、決定部11gは、仮想チャンネルのタイムテーブルを決定する（ステップS16）。次に、番組表情報出力部11hは、少なくとも仮想チャンネルのタイムテーブルを含む番組表情報を、出力する（ステップS17）。番組表情報出力部11hから出力された番組表情報のデータは、電子機器20や電子機器30等へ送られる。そして、電子機器30の表示部33や、電子機器20の表示出力装置71で、番組表PT（図5～9参照）が表示される（ステップS18）。

[0037] また、ステップS15において少なくとも一部が並行して放送される複数の番組が選択されていた場合には（ステップS19でYes）、電子機器30の表示部33や、電子機器20の表示出力装置71で表示される番組表PTには、少なくとも一部が並行して放送される複数の番組があることを示す表示が行われる（ステップS20）。ステップS20の表示に際しては、番組表サーバ10から、電子機器30や電子機器20に向けて、表示を指示する旨の情報（のデータ）が送られる。この情報には、表示を実行するタイミング（時刻）を指示する情報も含まれる。電子機器30や電子機器20の制御部31は、表示を指示する旨の情報を情報記憶部35に記憶し、指定された時刻になった時点で、指示された内容の表示を実行する。また、ステップS19でNoの場合には、少なくとも一部が並行して放送される複数の番組

があることを示す表示は実行されない。

[0038] 次に、図5～9を参照して、番組表PTの表示例について説明する。図5に示される番組表PTには、仮想チャンネルの表示欄F1（第一の表示欄）のみが含まれている。上側の表示欄F1は、番組スコアが高い番組を含む仮想チャンネルである。下側の表示欄F1は、条件情報で指定されたジャンルの番組を含む仮想チャンネルである。仮想チャンネルには、複数の放送チャンネルの番組が配置される。

[0039] ここで、図5に示されるように、表示欄F1には、少なくとも一部が並行して放送される複数の番組があることを示す表示要素Im1（本実施形態では、一例として斜線）が含まれている。この表示要素Im1により、ユーザは、少なくとも一部が並行して放送される複数の番組があることを視覚的に認識することができる。また、図6では、図5とは異なる態様の表示要素Im2（本実施形態では、一例として折れ曲がった線）が例示されている。

[0040] 図7には、番組表PTが表示された状態でのユーザによるタッチパネル32等の入力部の操作によって、少なくとも一部が並行して放送される複数の番組の一方の表示要素（例えば、番組の枠内の領域や文字等）が選択された場合に、当該一方の番組情報を示す表示要素Im3（画像、例えば、ポップアップ画像）が表示された場合が例示されている。並行して放送される複数の番組がある場合には、番組表PTの表示欄F1における番組の表示領域が狭くなりやすく、当該表示領域内に提示できる番組情報の情報量が減りやすい。この点、表示要素Im3を表示することにより、番組情報の情報量が増大しやすい。図7の表示要素Im3は、例えば、入力情報取得部31bや、番組表画像構成部31f、表示制御部31a等（図3参照）の処理に基づいて、表示することができる。

[0041] さらに、図7の例では、表示要素Im3中に、録画予約を実行するための（指示を受け付ける）表示要素Im5（画像、図7では、一例としてボタン）が含まれている。この場合には、ユーザの入力操作によって表示要素Im5が選択されると、当該選択された表示要素Im5に対応した放送番組の録

画予約が実行される。これにより、少なくとも一部が並行して放送される複数の番組のうち少なくとも一つの録画予約を実行することができる。

[0042] 図8では、番組表PTが表示された状態でのユーザによるタッチパネル32等の入力部の操作によって、少なくとも一部が並行して放送される複数の番組の一方の表示要素（例えば、番組の枠内の領域や文字等）が選択された場合に、当該一方の番組情報を示す表示要素1m4（画像、領域）が、他方の番組情報の表示領域まで拡大された場合が例示されている。なお、表示要素1m4が拡大していることは、図6と比較すれば明らかである。

[0043] また、図9には、仮想チャンネルの表示欄F1とともに、放送番組の表示欄F2、ならびに配信番組の表示欄F3が示されている。これにより、ユーザは、仮想チャンネルの表示欄F1には含まれていない放送番組の番組情報や、配信番組の番組情報を知ることができる。さらに、図9の例では、配信番組の表示欄F3では、複数の番組情報（の表示要素）が、各配信番組の時間長より短い時間間隔で、かつ一定の時間間隔で含まれている。これにより、ユーザは、視聴時間をより自由に設定しやすい配信番組については、一度により多くの配信番組の番組情報を視認することができる。なお、配信番組の表示欄F3では、配信番組の時間長で、複数の番組情報が含まれてもよい。また、配信番組の表示欄F3では、配信番組のジャンルに応じて、配信番組を表示する時間帯を設定する（異ならせる）ことができる。具体的には、例えば、ホラー映画等の子どもの視聴に適さない配信番組の番組情報は、深夜（夜）の時間帯に表示され、子ども向けのアニメ等の配信番組の番組情報は、朝や昼の時間帯に表示されることができる。

[0044] また、図10には、電子機器20の表示出力装置71に、番組表の仮想チャンネルにおいて少なくとも一部が並行して放送される複数の番組がある旨の情報を示す表示要素1m6（画像）が表示された場合が例示されている。さらに、図10の例では、表示要素1m6中に、録画予約を実行するための（指示を受け付ける）表示要素1m5（ボタン、画像）が含まれている。この場合には、ユーザの入力操作によって表示要素1m5が選択されると、当

該選択された画像に対応した放送番組の録画予約が実行される。これにより、少なくとも一部が並行して放送される複数の番組のうち少なくとも一つの録画予約を実行することができる。

[0045] 以上説明したように、本実施形態では、一例として、複数のチャンネルから選択の条件に応じて選択された少なくとも一つの放送番組の情報がその放送時間に応じて配置された仮想チャンネルの表示欄 F 1（第一の表示欄）が、表示部 3 3（第一の表示部）で表示される。よって、本実施形態によれば、例えば、番組の人気度や重要度、あるいはユーザの嗜好等に合った番組が、番組表 P T に設定された仮想チャンネルの表示欄 F 1 にまとめて表示される。すなわち、本実施形態によれば、一例としては、ユーザにとってより便利な番組表 P T を提供することができる。

[0046] また、本実施形態では、一例として、仮想チャンネルの表示欄 F 1 には、少なくとも一部が同じ時間に並行して放送される複数の番組があることを示す表示要素 l m 1 ~ l m 4 が含まれる。よって、本実施形態によれば、一例としては、ユーザは、少なくとも一部が同じ時間に並行して放送される複数の番組があることを認識しやすい。また、ユーザにとっては、視聴する番組の選択肢が増える。

[0047] また、本実施形態では、一例として、番組を表示する表示出力装置 7 1（第二の表示部）に、少なくとも一部が同じ時間に並行して放送される複数の番組がある旨が表示される。よって、本実施形態によれば、一例としては、ユーザは、少なくとも一部が同じ時間に並行して放送される複数の番組があることをより一層認識しやすい。また、ユーザにとっては、視聴する番組の選択肢がより一層増える。

[0048] また、本実施形態では、一例として、番組表 P T には、配信番組の情報が各番組の時間長より短い時間間隔で配置された表示欄 F 3（第二の表示欄）が含まれる。よって、本実施形態によれば、一例としては、ユーザは、視聴時間をより自由に設定しやすい配信番組については、一度により多くの配信番組の番組情報を視認することができる。

[0049] 以上、本発明の実施形態ならびに変形例を例示したが、上記実施形態ならびに変形例はあくまで一例であって、発明の範囲を限定することは意図していない。これら実施形態ならびに変形例は、その他の様々な形態で実施されることが可能であり、発明の要旨を逸脱しない範囲で、種々の省略、置き換え、組み合わせ、変更を行うことができる。これら実施形態やその変形例は、発明の範囲や要旨に含まれるとともに、請求の範囲に記載された発明とその均等の範囲に含まれる。また、本発明は、構成要素（ステップ）によって得られる基本的な結果（効果）によってもたらされる種々の効果も奏することができる。また、上述した効果は一例である。また、各構成要素のスペックは、適宜に変更して実施することができる。例えば、上記実施形態の電子機器30や電子機器20が、番組表サーバ10に替わって電子機器として機能することができる。また、種々の形態の表示要素（線、枠、領域、画像、マーク、図柄、模様、文字、アイコン等）を用いることができる。

請求の範囲

- [請求項1] 放送が予定される複数のチャンネルに対応する複数の番組の情報を取得し、
- 番組の情報と番組の選択の条件を示す情報とに基づいて、複数の時間帯ごとに、各時間帯の複数のチャンネルに対応する複数の番組の中から、少なくとも一つの番組を選択し、
- 前記選択された少なくとも一つの番組の情報が当該番組の放送時間に応じて配置された第一の表示欄を含む番組表を、表示部で表示するための情報を出力する、
- 方法。
- [請求項2] 少なくとも一部が同じ時間に並行して放送される複数の番組が選択された場合には、一つの前記第一の表示欄に、前記少なくとも一部が同じ時間に並行して放送される複数の番組があることを示す表示要素が含まれる、請求項1に記載の方法。
- [請求項3] 少なくとも一部が同じ時間に並行して放送される複数の番組が選択された場合には、さらに、当該少なくとも一部が同じ時間に並行して放送される複数の番組がある旨を、番組を表示する第二の表示部で表示するための情報を出力する、請求項1に記載の方法。
- [請求項4] さらに、通信ネットワーク経由で配信される複数の番組の情報を、取得し、
- 前記通信ネットワーク経由で配信される複数の番組の中から、番組の情報と番組の選択の条件を示す情報とに基づいて、少なくとも一つの番組を選択し、
- 前記番組表には、前記第一の表示欄と平行に配置され、前記通信ネットワーク経由で配信される番組の情報が、各番組の時間長より短い時間間隔で配置された第二の表示欄が含まれる、請求項1に記載の方法。
- [請求項5] 放送が予定される複数のチャンネルに対応する複数の番組の情報を

取得する取得部と、

番組の情報と番組の選択の条件を示す情報とに基づいて、複数の時間帯ごとに、各時間帯の複数のチャンネルに対応する複数の番組の中から、少なくとも一つの番組を選択する選択部と、

前記選択された少なくとも一つの番組の情報が当該番組の放送時間に応じて配置された第一の表示欄を含む番組表を、表示部で表示するための情報を出力する出力部と、

を備えた、電子機器。

[請求項6] 少なくとも一部が同じ時間に並行して放送される複数の番組が選択された場合には、一つの前記第一の表示欄に、前記少なくとも一部が同じ時間に並行して放送される複数の番組があることを示す表示要素が含まれる、請求項5に記載の電子機器。

[請求項7] 少なくとも一部が同じ時間に並行して放送される複数の番組が選択された場合には、当該少なくとも一部が同じ時間に並行して放送される複数の番組がある旨を、番組を表示する第二の表示部で表示するための情報を出力する第二の出力部を備えた、請求項5に記載の電子機器。

[請求項8] コンピュータに、
放送が予定される複数のチャンネルに対応する複数の番組の情報を取得すること、

番組の情報と番組の選択の条件を示す情報とに基づいて、複数の時間帯ごとに、各時間帯の複数のチャンネルに対応する複数の番組の中から、少なくとも一つの番組を選択すること、ならびに

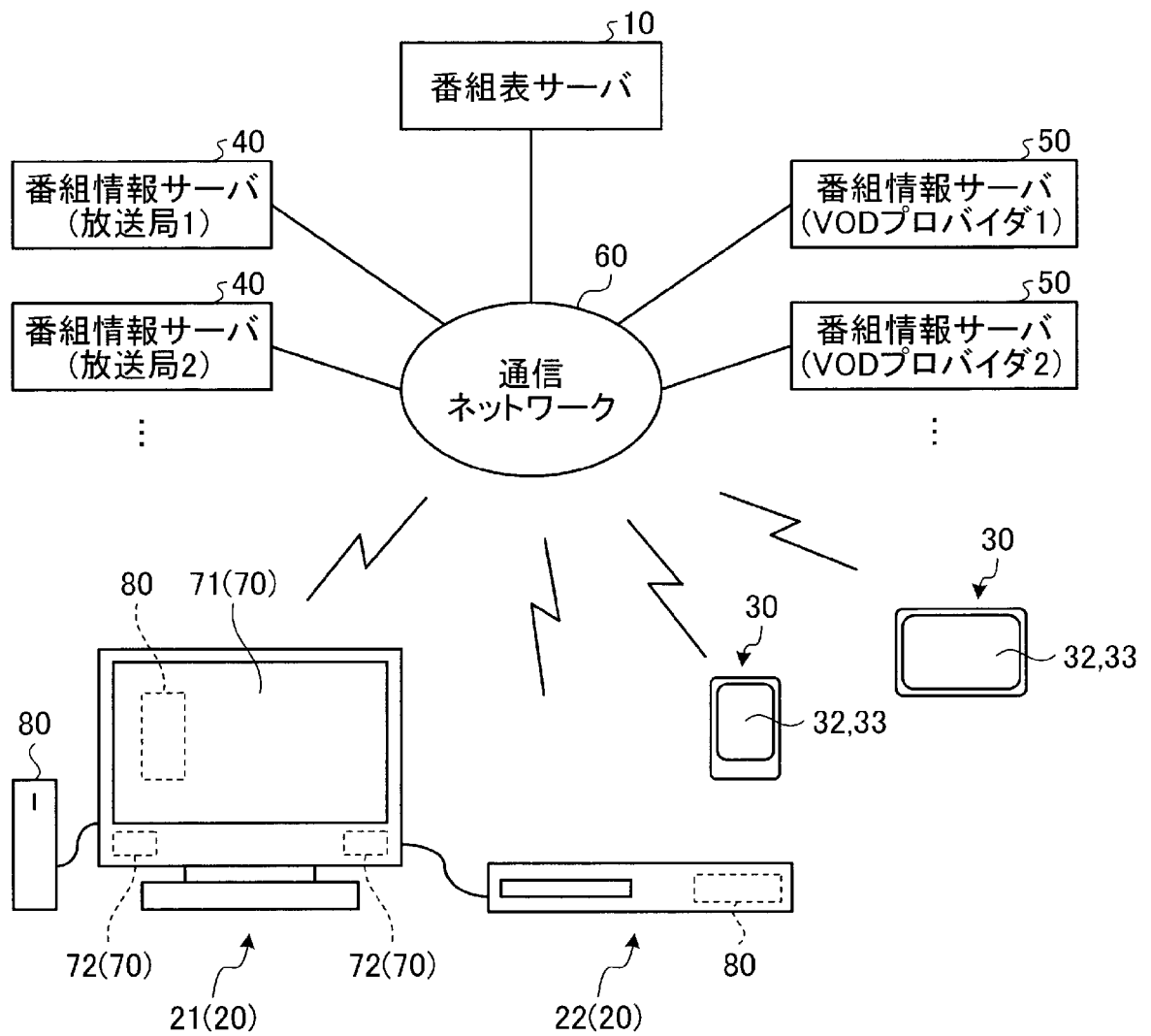
前記選択された少なくとも一つの番組の情報が当該番組の放送時間に応じて配置された第一の表示欄を含む番組表を、表示部で表示するための情報を出力することを、実行させるためのプログラム。

[請求項9] 少なくとも一部が同じ時間に並行して放送される複数の番組が選択された場合には、一つの前記第一の表示欄に、前記少なくとも一部が

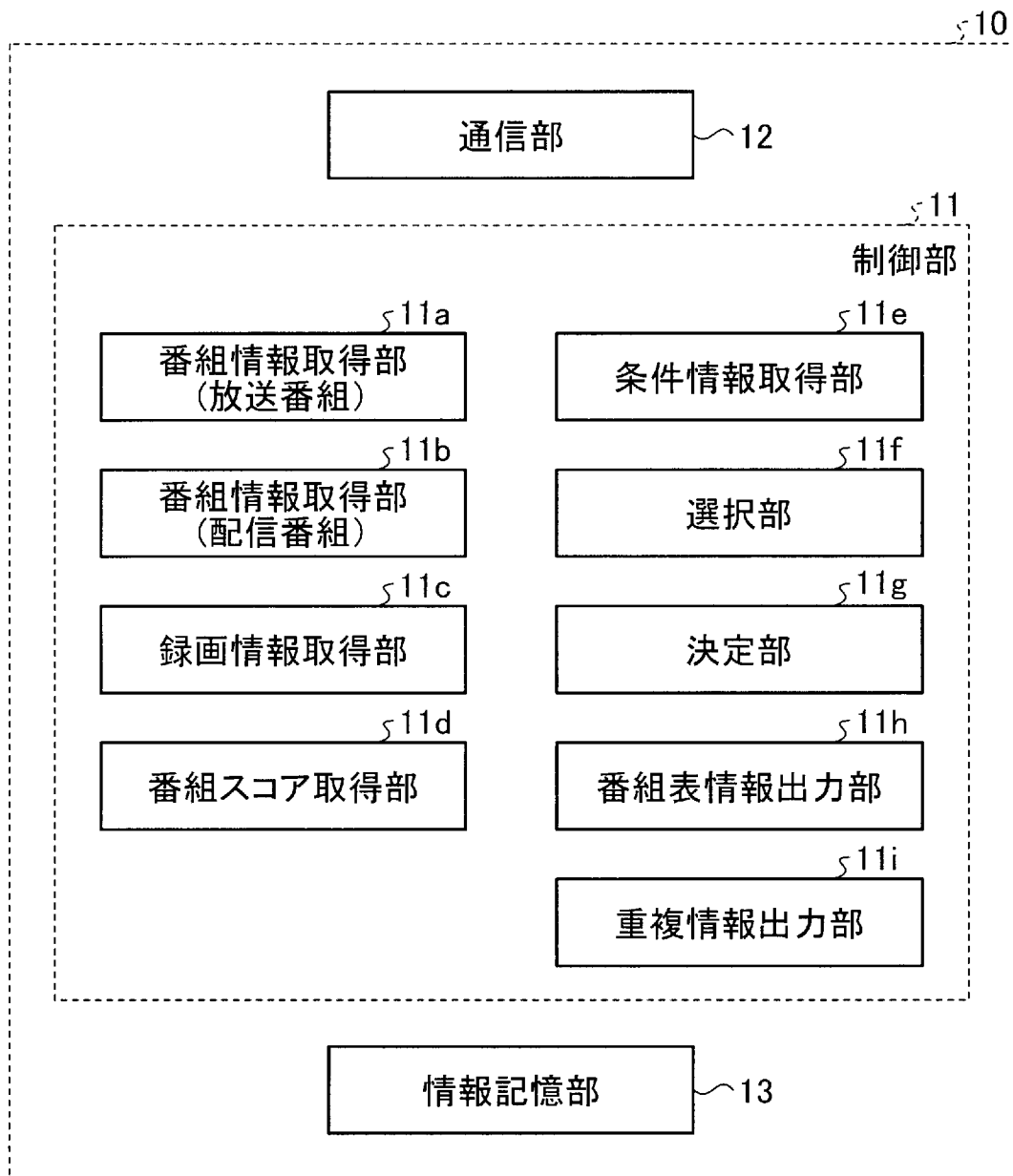
同じ時間に並行して放送される複数の番組があることを示す表示要素が含まれる、請求項 8 に記載のプログラム。

[請求項10] 少なくとも一部が同じ時間に並行して放送される複数の番組が選択された場合には、さらに、コンピュータに、当該少なくとも一部が同じ時間に並行して放送される複数の番組がある旨を、番組を表示する第二の表示部で表示するための情報を出力することを実行させる、請求項 8 に記載のプログラム。

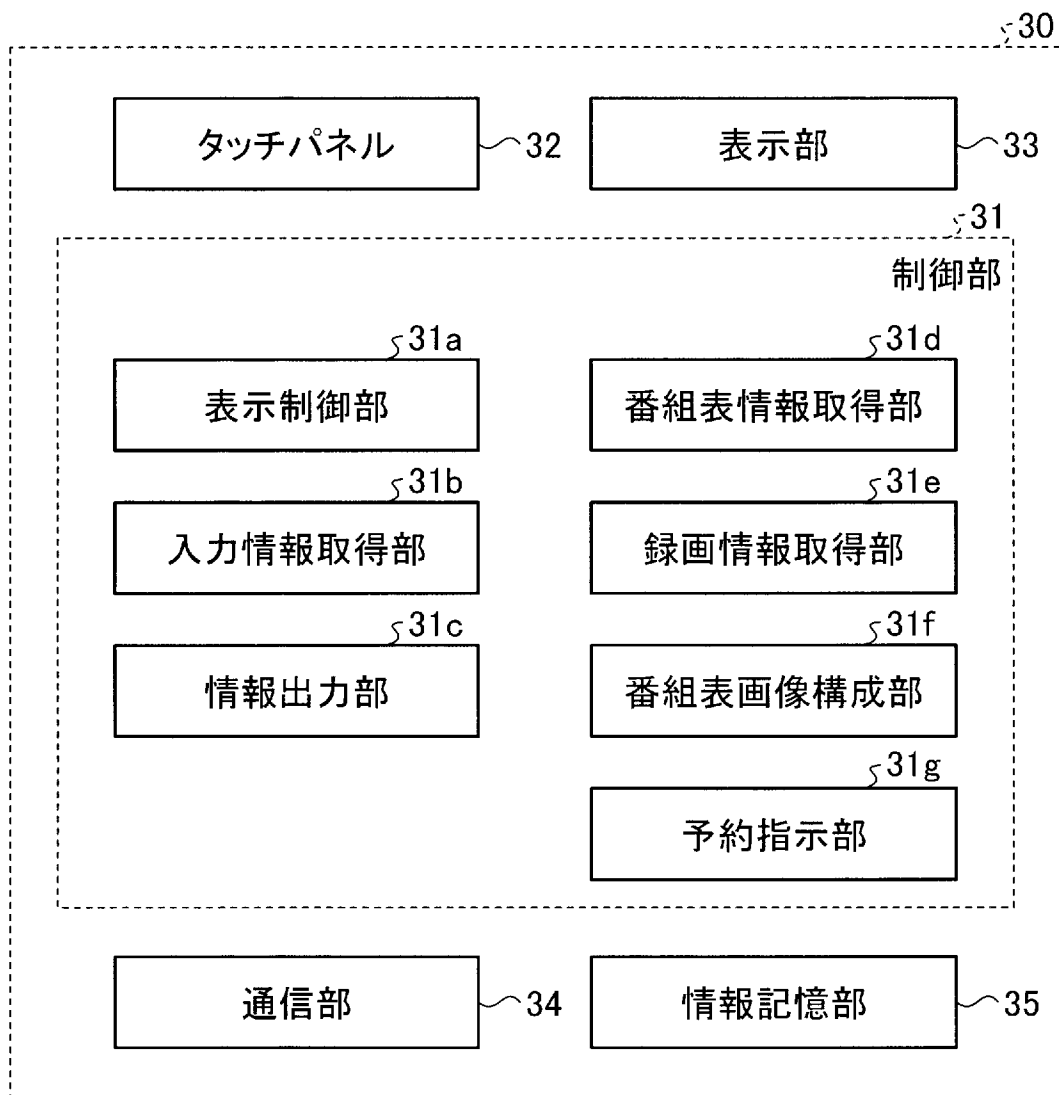
[図1]



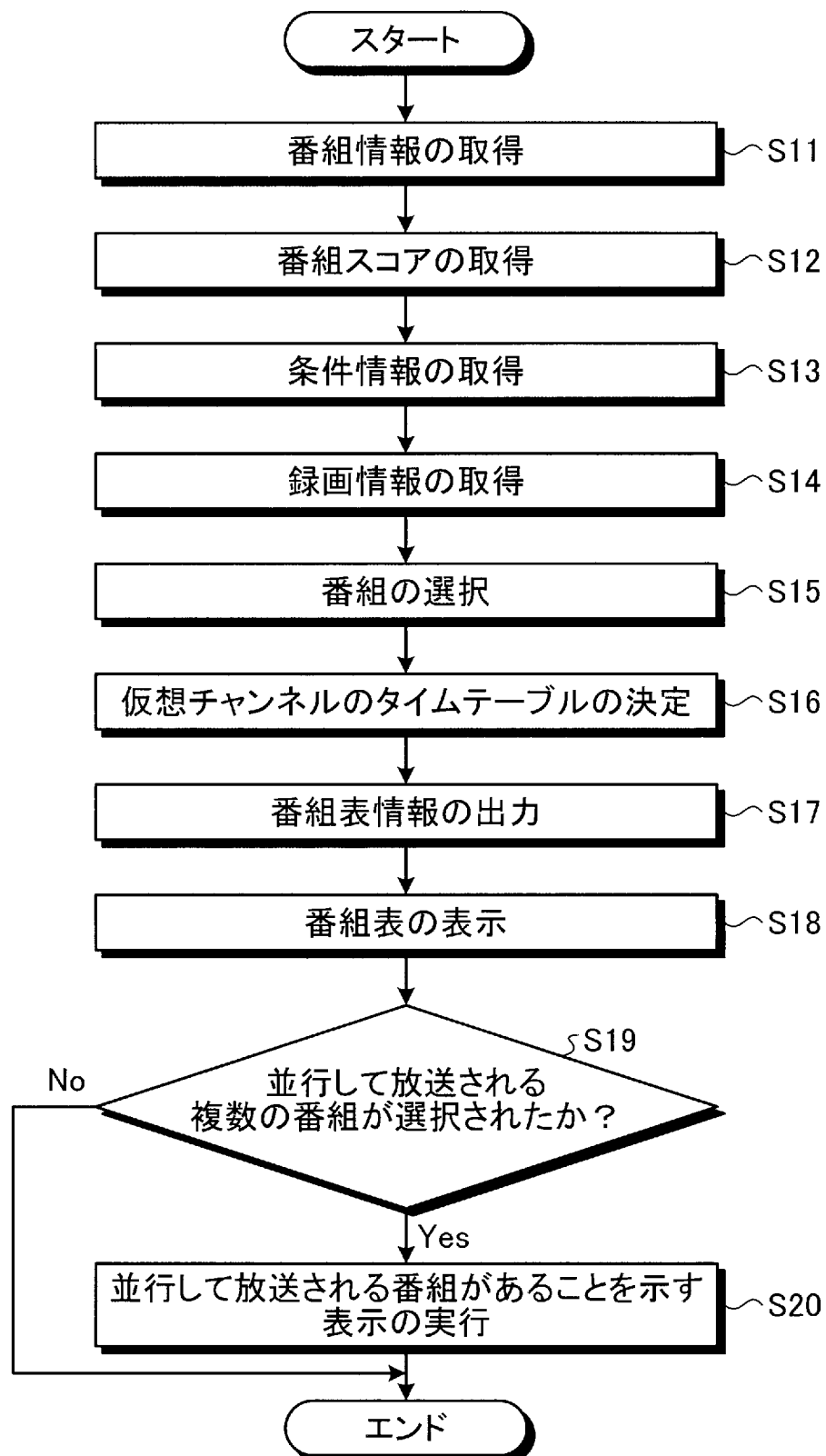
[図2]



[図3]



[図4]



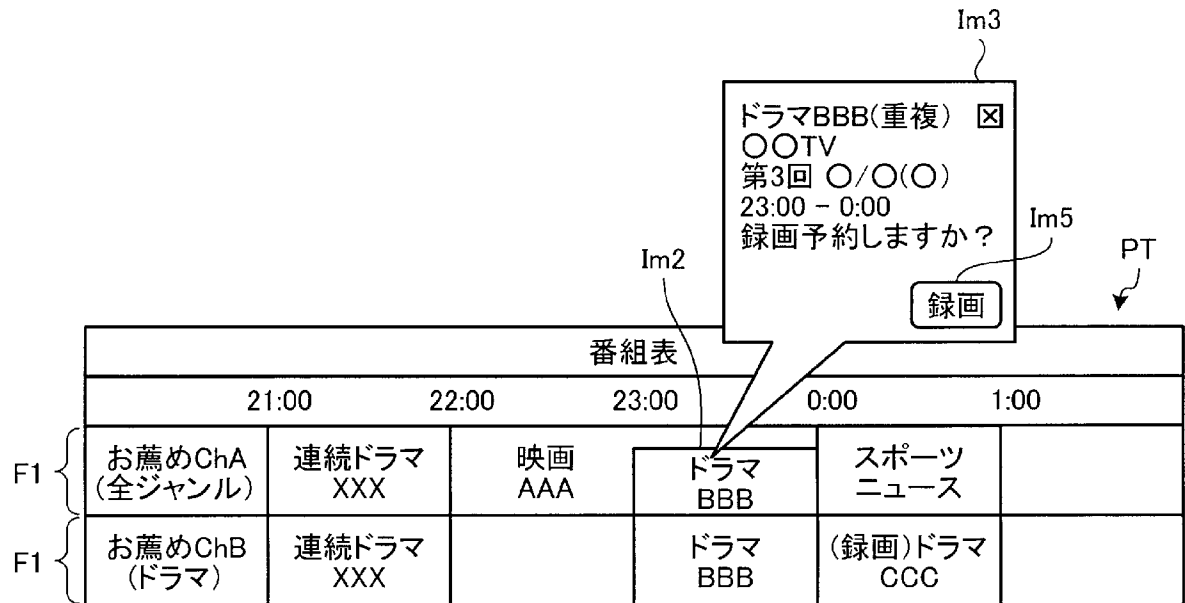
[図5]

番組表						PT
21:00		22:00	23:00	0:00	1:00	
F1	お薦めChA (全ジャンル)	連続ドラマ XXX	映画 AAA	ドラマ BBB	スポーツ ニュース	
F1	お薦めChB (ドラマ)	連続ドラマ XXX		ドラマ BBB	(録画)ドラマ CCC	

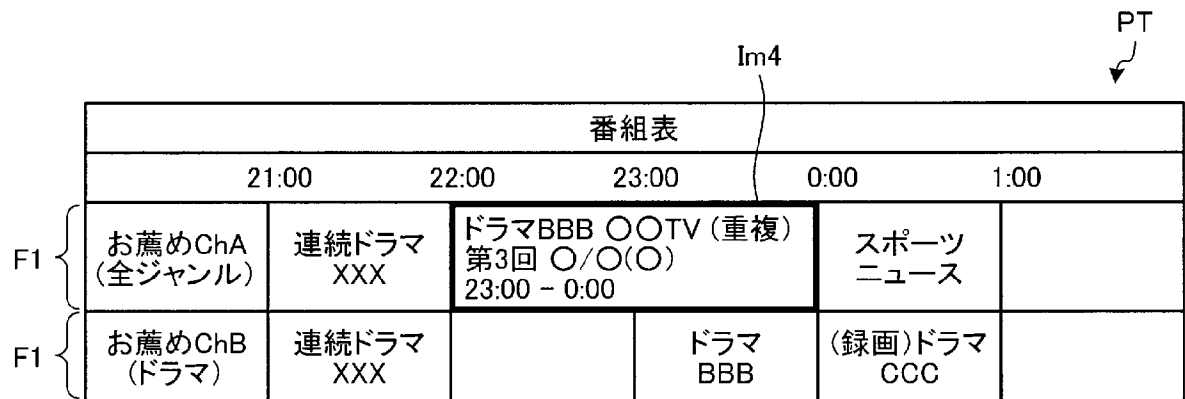
[図6]

						PT ↓
番組表						Im2
21:00		22:00	23:00	0:00	1:00	
F1	{	お薦めChA (全ジャンル)	連続ドラマ XXX	映画 AAA	ドラマ BBB	スポーツ ニュース
F1		お薦めChB (ドラマ)	連続ドラマ XXX		ドラマ BBB	(録画)ドラマ CCC

[図7]



[図8]



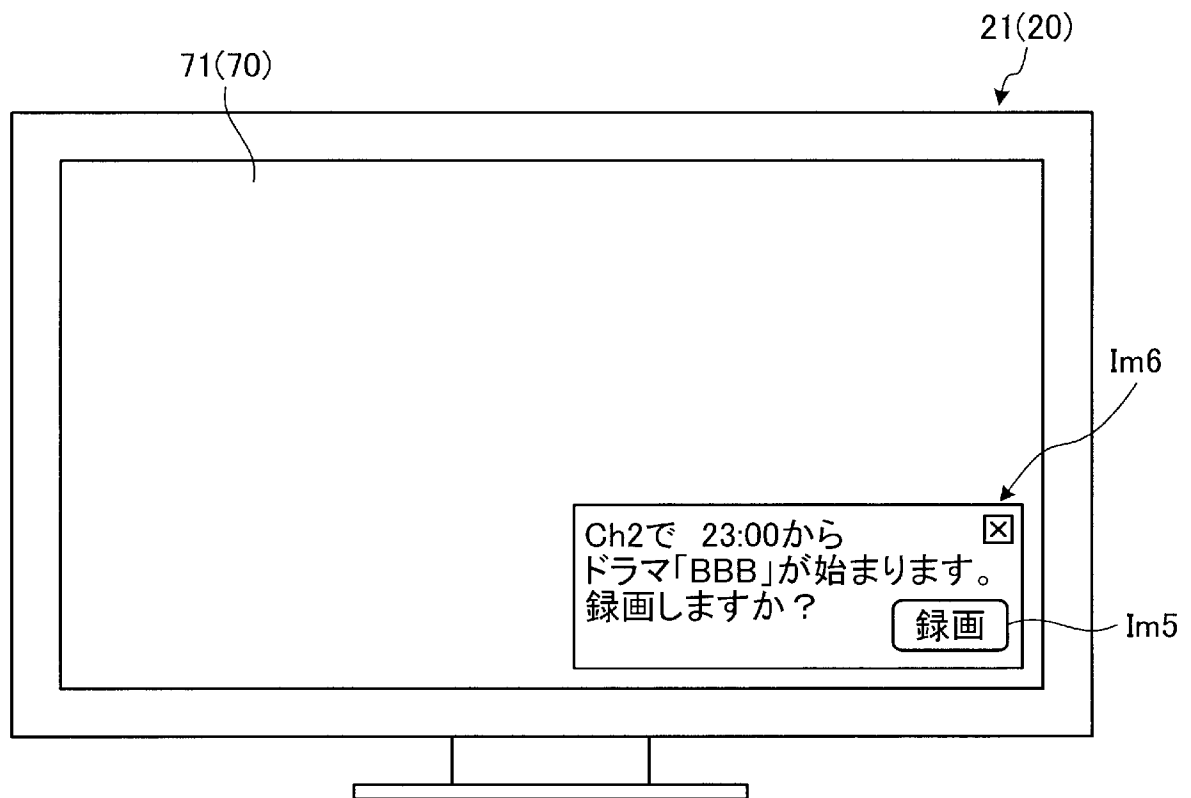
[図9]

PT
↙

Im2

番組表									
21:00		22:00		23:00		0:00		1:00	
F1	お薦めChA (全ジャンル)	連続ドラマ XXX	映画 AAA	ドラマ BBB	スポーツ ニュース				
F1	お薦めChB (ドラマ)	連続ドラマ XXX		ドラマ BBB	(録画)ドラマ CCC				
F2	Ch1 (OTV)	連続ドラマ XXX	ニュース XXX	スポーツ DDD					
F2	Ch2 (△TV)	コメディ EEE	ニュース FFF	ドラマ BBB	コメディ GGG				
F2	Ch3 (□TV)	ドラマ HHH	映画 AAA			ニュース III			
F2	Ch4 (◇TV)	音楽 JJJ	ドラマ KKK	コメディ LLL	スポーツ ニュース				
F3	VOD-A (全ジャンル)	映画 A	映画 B	映画 C	映画 D	スポーツ E	スポーツ F		
F3	VOD-B (ドラマ)	ドラマ M	ドラマ N	ドラマ O	ドラマ P	ドラマ Q	ドラマ R		

[図10]



INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.

PCT/JP2013/064934

A. CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER

H04N21/482(2011.01) i, H04N21/431(2011.01) i

According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC

B. FIELDS SEARCHED

Minimum documentation searched (classification system followed by classification symbols)

H04N21/482, H04N21/431

Documentation searched other than minimum documentation to the extent that such documents are included in the fields searched

Jitsuyo Shinan Koho	1922-1996	Jitsuyo Shinan Toroku Koho	1996-2013
Kokai Jitsuyo Shinan Koho	1971-2013	Toroku Jitsuyo Shinan Koho	1994-2013

Electronic data base consulted during the international search (name of data base and, where practicable, search terms used)

C. DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT

Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
X Y	WO 2011/074450 A1 (Sharp Corp.), 23 June 2011 (23.06.2011), paragraphs [0035], [0036], [0043], [0044]; fig. 2 & US 2012/0246680 A1 & EP 2512130 A1 & CN 102668590 A	1, 5, 8 2, 6, 9
Y	JP 2007-281841 A (Matsushita Electric Industrial Co., Ltd.), 25 October 2007 (25.10.2007), paragraphs [0008] to [0011] (Family: none)	2, 6, 9



Further documents are listed in the continuation of Box C.



See patent family annex.

* Special categories of cited documents:

“A” document defining the general state of the art which is not considered to be of particular relevance

“E” earlier application or patent but published on or after the international filing date

“L” document which may throw doubts on priority claim(s) or which is cited to establish the publication date of another citation or other special reason (as specified)

“O” document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other means

“P” document published prior to the international filing date but later than the priority date claimed

“T” later document published after the international filing date or priority date and not in conflict with the application but cited to understand the principle or theory underlying the invention

“X” document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered novel or cannot be considered to involve an inventive step when the document is taken alone

“Y” document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered to involve an inventive step when the document is combined with one or more other such documents, such combination being obvious to a person skilled in the art

“&” document member of the same patent family

Date of the actual completion of the international search
20 August, 2013 (20.08.13)

Date of mailing of the international search report
03 September, 2013 (03.09.13)

Name and mailing address of the ISA/
Japanese Patent Office

Authorized officer

Facsimile No.

Telephone No.

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.

PCT/JP2013/064934

Box No. II Observations where certain claims were found unsearchable (Continuation of item 2 of first sheet)

This international search report has not been established in respect of certain claims under Article 17(2)(a) for the following reasons:

1. ☐ Claims Nos.:
because they relate to subject matter not required to be searched by this Authority, namely:

2. ☐ Claims Nos.:
because they relate to parts of the international application that do not comply with the prescribed requirements to such an extent that no meaningful international search can be carried out, specifically:

3. ☐ Claims Nos.:
because they are dependent claims and are not drafted in accordance with the second and third sentences of Rule 6.4(a).

Box No. III Observations where unity of invention is lacking (Continuation of item 3 of first sheet)

This International Searching Authority found multiple inventions in this international application, as follows:
See extra sheet.

1. ☐ As all required additional search fees were timely paid by the applicant, this international search report covers all searchable claims.
2. ☐ As all searchable claims could be searched without effort justifying additional fees, this Authority did not invite payment of additional fees.
3. ☐ As only some of the required additional search fees were timely paid by the applicant, this international search report covers only those claims for which fees were paid, specifically claims Nos.:

4. ☒ No required additional search fees were timely paid by the applicant. Consequently, this international search report is restricted to the invention first mentioned in the claims; it is covered by claims Nos.:
1, 2, 5, 6, 8 and 9

Remark on Protest

- ☐ The additional search fees were accompanied by the applicant's protest and, where applicable, the payment of a protest fee.
- ☐ The additional search fees were accompanied by the applicant's protest but the applicable protest fee was not paid within the time limit specified in the invitation.
- ☐ No protest accompanied the payment of additional search fees.

Continuation of Box No.III of continuation of first sheet (2)

Disclosed in Document 1 (WO 2011/074450 A1 (Sharp Corp.), 23 June 2011 (23.06.2011), paragraphs [0035], [0036], [0043], [0044]; fig. 2) is a program table which includes a plurality of programs that are selected, on the basis of the viewing history or the like of a user, as recommended programs containing a category and a keyword of a high viewing frequency and in which the recommended programs selected are arranged according to the broadcast time of each program along the time axis.

Therefore, the inventions of claims 1, 5 and 8 cannot be considered to be novel in the light of the invention disclosed in the document 1, and have no special technical feature.

Consequently, three inventions (invention groups) each having a special technical feature indicated below are involved in claims.

Meanwhile, the inventions of claims 1, 5 and 8 having no special technical feature are classified into invention 1.

(Invention 1) the inventions of claims 1, 2, 5, 6, 8 and 9

The method according to claim 1, an electronic device, or a program wherein when a plurality of programs that are at least partially broadcast in parallel at the same time are selected, one first display column includes a display element indicative of the presence of the plurality of programs that are broadcast at least partially in parallel at the same time.

(Invention 2) the inventions of claims 3, 7 and 10

The method according to claim 1, an electronic device, or a program wherein when a plurality of programs that are at least partially broadcast in parallel at the same time are selected, outputted is information for displaying, in a second display section for displaying a program, the presence of the plurality of programs that are broadcast at least partially in parallel at the same time.

(Invention 3) the invention of claim 4

The method according to claim 1, wherein information on a plurality of programs distributed through a communication network is further acquired; from among the plurality of programs distributed through the communication network, at least one program is selected on the basis of information on the program and information indicative of a condition for selecting the program; and a program table includes a second display column which is disposed in parallel to the first display column and in which pieces of information on the programs distributed through the communication network are disposed at time intervals shorter than the time length of each program.

A. 発明の属する分野の分類（国際特許分類（I P C））
Int.Cl. H04N21/482 (2011.01) i, H04N21/431 (2011.01) i

B. 調査を行った分野

調査を行った最小限資料（国際特許分類（I P C））

Int.Cl. H04N21/482, H04N21/431

最小限資料以外の資料で調査を行った分野に含まれるもの

日本国実用新案公報	1 9 2 2 - 1 9 9 6 年
日本国公開実用新案公報	1 9 7 1 - 2 0 1 3 年
日本国実用新案登録公報	1 9 9 6 - 2 0 1 3 年
日本国登録実用新案公報	1 9 9 4 - 2 0 1 3 年

国際調査で使用した電子データベース（データベースの名称、調査に使用した用語）

C. 関連すると認められる文献

引用文献の カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	関連する 請求項の番号
X Y	WO 2011/074450 A1（シャープ株式会社）2011.06.23, 段落[0035]、 [0036]、[0043]、[0044]、第2図 & US 2012/0246680 A1 & EP 2512130 A1 & CN 102668590 A	1, 5, 8 2, 6, 9
Y	JP 2007-281841 A（松下電器産業株式会社）2007.10.25, 段落【0 0 0 8】～【0 0 1 1】（ファミリーなし）	2, 6, 9

☐ C欄の続きにも文献が列挙されている。

☐ パテントファミリーに関する別紙を参照。

* 引用文献のカテゴリー

「A」特に関連のある文献ではなく、一般的技術水準を示すもの

「E」国際出願日前の出願または特許であるが、国際出願日以後に公表されたもの

「L」優先権主張に疑義を提起する文献又は他の文献の発行日若しくは他の特別な理由を確立するために引用する文献（理由を付す）

「O」口頭による開示、使用、展示等に言及する文献

「P」国際出願日前で、かつ優先権の主張の基礎となる出願

の日の後に公表された文献

「T」国際出願日又は優先日後に公表された文献であって出願と矛盾するものではなく、発明の原理又は理論の理解のために引用するもの

「X」特に関連のある文献であって、当該文献のみで発明の新規性又は進歩性がないと考えられるもの

「Y」特に関連のある文献であって、当該文献と他の1以上の文献との、当業者にとって自明である組合せによって進歩性がないと考えられるもの

「&」同一パテントファミリー文献

国際調査を完了した日

2 0 . 0 8 . 2 0 1 3

国際調査報告の発送日

0 3 . 0 9 . 2 0 1 3

国際調査機関の名称及びあて先

日本国特許庁（I S A / J P）

郵便番号100-8915

東京都千代田区霞が関三丁目4番3号

特許庁審査官（権限のある職員）

福西 章人

電話番号 03-3581-1101 内線 3541

5 C

4 6 8 7

第Ⅱ欄 請求の範囲の一部の調査ができないときの意見（第1ページの2の続き）

法第8条第3項（P C T 17条(2)(a)）の規定により、この国際調査報告は次の理由により請求の範囲の一部について作成しなかった。

1. ☐ 請求項 _____ は、この国際調査機関が調査をすることを要しない対象に係るものである。
つまり、
2. ☐ 請求項 _____ は、有意義な国際調査をすることができる程度まで所定の要件を満たしていない国際出願の部分に係るものである。つまり、
3. ☐ 請求項 _____ は、従属請求の範囲であってP C T 規則6.4(a)の第2文及び第3文の規定に従って記載されていない。

第Ⅲ欄 発明の単一性が欠如しているときの意見（第1ページの3の続き）

次に述べるようにこの国際出願に二以上の発明があるところの国際調査機関は認めた。
特別ページ参照。

1. ☐ 出願人が必要な追加調査手数料をすべて期間内に納付したので、この国際調査報告は、すべての調査可能な請求項について作成した。
2. ☐ 追加調査手数料を要求するまでもなく、すべての調査可能な請求項について調査することができたので、追加調査手数料の納付を求めなかった。
3. ☐ 出願人が必要な追加調査手数料を一部のみしか期間内に納付しなかったため、この国際調査報告は、手数料の納付のあった次の請求項のみについて作成した。
4. ☒ 出願人が必要な追加調査手数料を期間内に納付しなかったため、この国際調査報告は、請求の範囲の最初に記載されている発明に係る次の請求項について作成した。

請求項 1, 2, 5, 6, 8, 9

追加調査手数料の異議の申立てに関する注意

- ☐ 追加調査手数料及び、該当する場合には、異議申立手数料の納付と共に、出願人から異議申立てがあった。
- ☐ 追加調査手数料の納付と共に出願人から異議申立てがあったが、異議申立手数料が納付命令書に示した期間内に支払われなかった。
- ☐ 追加調査手数料の納付はあったが、異議申立てはなかった。

文献 1 (WO 2011/074450 A1 (シャープ株式会社) 2011.06.23, 段落[0035]、[0036]、[0043]、[0044]、第 2 図)には、ユーザの視聴履歴等に基づいて視聴頻度の高いカテゴリ、キーワードを含む番組を推奨番組として複数選択し、該選択された推奨番組を時間軸にそって各番組の放送時間に応じて配置する番組表が記載されている。したがって、請求項 1, 5, 8 に係る発明は、文献 1 に記載された発明に対して新規性が認められず、特別な技術的特徴を有しない。したがって、請求の範囲には、以下の特別な技術的特徴を有する 3 の発明 (群) が含まれる。なお、特別な技術的特徴を有しない請求項 1, 5, 8 に係る発明は、発明 1 に区分する。

(発明 1) 請求項 1, 2, 5, 6, 8, 9 に係る発明

少なくとも一部が同じ時間に並行して放送される複数の番組が選択された場合には、一つの前記第一の表示欄に、前記少なくとも一部が同じ時間に並行して放送される複数の番組があることを示す表示要素が含まれる、請求項 1 に記載の方法、或いは、電子機器、プログラム。

(発明 2) 請求項 3, 7, 10 に係る発明

少なくとも一部が同じ時間に並行して放送される複数の番組が選択された場合には、さらに、当該少なくとも一部が同じ時間に並行して放送される複数の番組がある旨を、番組を表示する第二の表示部で表示するための情報を出力する、請求項 1 に記載の方法、或いは、電子機器、プログラム。

(発明 3) 請求項 4 に係る発明

さらに、通信ネットワーク経由で配信される複数の番組の情報を、取得し、前記通信ネットワーク経由で配信される複数の番組の中から、番組の情報と番組の選択の条件を示す情報とに基づいて、少なくとも一つの番組を選択し、前記番組表には、前記第一の表示欄と平行に配置され、前記通信ネットワーク経由で配信される番組の情報が、各番組の時間長より短い時間間隔で配置された第二の表示欄が含まれる、請求項 1 に記載の方法。